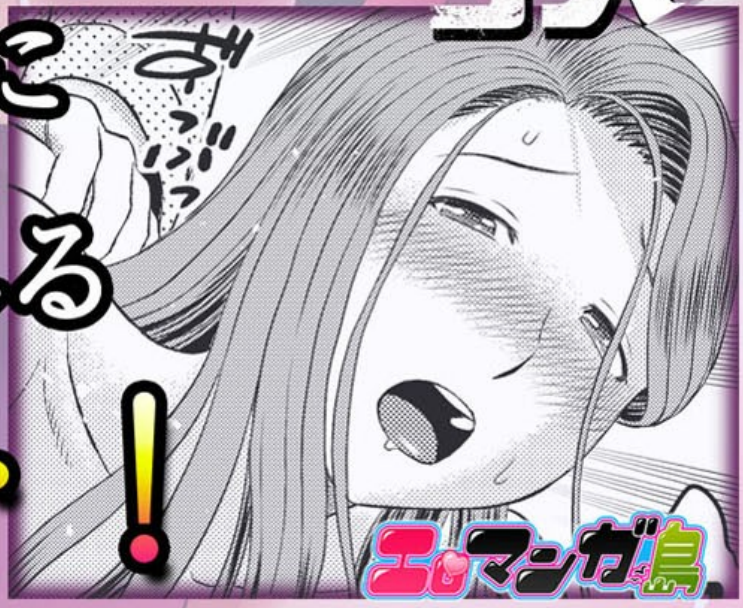
人妻ヤリサー調教

お前の母さんのナカ、めっちゃ気持ちよくね？

秋口幸迅 Akiguchi Koujin

完全版

息子の友人達に
玩具にされる
人妻…！



エロマンガ島

いい物件紹介して
いただいて部長には
お世話になりっぱなし
ですよ

一流商社マンたる者
これくらいの所には
住まないとな

はい

オリンピックが
終わってもこの辺は
まだまだ上がるぞ

さすが…
勉強になり
ます

うわぁ
凄く広くてステキ

10階も上になると
さらに見晴らしが
いいですわね

ブルッ

最初だけよ
一月もしない
うちに普通に
なるわ

そ…そんな
ものかも
知れませんね

大希君
若くて美人のお母さんでよかったな
ウチとは大違いだ
ボッ
は…はぁ
ハハ…
ただいま
お客さん？
お帰り
今日25階に越して来た部下の高橋一家だ
どうも初めまして光秀です
ウチの大希と同級生だったねよろしくね
ああっなんか見覚えあると思ったらC組の…

一人大切な友達が増えたよ
ニコォ
これからよろしく大希

う…うん

それでは私達はそろそろ失礼します

なんだ夕食食っていかないのか？

んはぁ…
はぁー
はぁー
ツゥ
クチュ…
ゴソ
ヌル
あっ
はぁっ
ピク
はぁぁ
ピク
なんだもう濡れてるじゃないか
ヌプ…
ヌチュ
ヌチュル
だって久しぶりですから…
あん♥
はぁ
ピク
はぁー
そうだっけ？出張続きだからな
レロ
ぐむぅん
あっ
ちゅっ ちゅるっ
はんん…
クリッ
やん♥
れん
プク
れん
クリリ
あっ…
隆夫さん…もう…

はぁっ…
そうか？じゃいくぞ
ガバァ
ギシ
んんっ
ビクッ
ズブブ

んあっあぁ
ズヌルン
ビクッ

ズチュ
ヌチュ
ズチュ
ヌズ
ズチャ
はぁっ
ギッ
ギッ
はぁっ
んっ
はぁぁ
隆夫さん…

なんか
いつもより
凄い
はぁー
ズッ
ズッ
はぁぁ

っはぁっ
そうか？新居だから気合が入ってるのかも
っはぁっ
ズブ
ズブ
ズブ
はぁっ

そういう優美だって…
んん
いつもより色っぽいね

え…やだ…そんなこと…
んはぁ
あ
んっ
ほらやらしく腰が動いているぞ
クイ
クイ
ぬちゅ
ぬちゅ

は…恥ずかしいゴメンなさい
とっても気持ちよくて
ゆっさ
ゆっさ
ギシ

あっ…やだ…これっダメ…
ギッ
ビクッ
ギッ
っあ…っはっあ…っ
パタン
ペタン
ペタン
タン
ペタン
タン
タン
タン

ペタン
ペタン
ペタン
タン
やん♥
はっ♥
はぁっ
ずちゅ
ずちゅ
俺もいいぞ

じゃあ今度は俺がイク番だな
はぁっ
はぁっ
グプッ
グプッ
は…ぁ
グプッ
はんっっ
奥まで
パン
パン
パン
隆夫さんのいっぱい入ってるぅ
パン
あっあっ激し…いっあん
パン
パン
パン
パン
ビクッ
びゅるっ
びゅくっ
ビクッ
…っ♡
んっあぁっ
パン
パン
パン
パン
はぁっ
良かったよ優美
はぁ
はぁ
ん♡
はぁ
はぁ

一週間後

ダッダッダッ

はっ

はっ

ロッカー
シャワー

ガチャ

ゴソ

エレベータで
あがるだけだし
家でゆっくり
お風呂入ろ

バサ

24 spa

チーン

スッ…

よかった
誰も乗ってない

きゃ

わっ

ドッ

ゴメンなさい
誰もいないと
思って…

ムニュ

あら
光秀君？

どうも

ポヨン

25階でしたよね

30 31 25 26 21

あ…うん
ありがとう

チラ チラ

見られてる

モジ

しまった
ズボラしないで
着替えてくれば
よかった

モジ

女性の体に一番興味をもつ年頃なのね気づいてないと思ってるのかしらかわいい…

…あの

え？

ドキ

アップにした髪も素敵ですね

そ…そう？ありがとう

チン

そ…それじゃあ

タタッ

はいでは…

また…

スッ…

あはっあぁぁ
くっはあぁぁ
パン
パン
パン
パン
パン
パン
あっあっ
気持ち
あっ
あんっ
奥に…
奥にあたってるっ
あっ
ああ
あっ
あっ
あっあっそこ
ヤバいっ…
ズッチュ
ズッチュ
ズッチュ
あっダメ
それ
……
ヌプ
ヌプ
ヌチュ
ヌチュ
ヌチュ

イッ〜
ビクン
ビクン
ウゴゴゴ
ちゃう……っっっ！

ううっ
あっ
ビク
あっ あっ
びゅっ びゅぷる

あ…っ
かは…
ビクン
ぷるぷるるっ
ビクン

なんか飽きてきちゃったな
ハァ
ハァ
は…
あ…
ピク
ピク

学校の可愛い子みんないっちゃったしな
はぁ〜
はぁ〜っ
ピクン
ピク

ええ？
やらぁ…

うそぉらめぇ
はぁ
やらぁ…捨てないでぇ
はぁ
ボロン
ガポ
んこ♥
ん♥
ぐぶ
ぐぶぶっ
ゴメンな…もう君達じゃ勃たないんだ
ん♥
グプ
クチュ
んこ♥
クチュ
やらぁあなた達のせいでこんなになっちゃったのに…
もっと…もっと欲しいのぉ
コシュ
コシュ
心配ないよウチのサークルにはBチームがあるからそっちでガンガンやれるよ
ギュッ
ぐぷ
ぐぷ
ホント？
そういえば前に言ってた人妻ってどうなんだよ？
人妻ってババァだろ？そっち系に目覚めたのかよ
ピク
ピク
はぁぁ
ハハハ
スゲェいい女全然イケるよとても友達の母親には見えないよ
グチュ
グチュ

それって
ヤベェじゃん

今までと
違ってて面白そう
じゃんな

早く連れて
来いよ
光秀

グチュ
グチュ

まぁ待ってろよ
ちょっと楽しげな遊び
思いついたからさ

二週間後

プルルル
プルルル…

はい
高橋です

どんどんドラッグ
ですが…大希君は
そちらのお子さんで
よろしかったですか？

はい…
大希が何か？

ウチで万引きを
しましてね…

えっ？……

も…申し訳ございませんすぐにお伺いします

大希君が…なぜ…

ハァ

ハァ

ダッ

ダッ

どんどんドラッグ

ハァ

ハァ

ハァ

事務所

ご迷惑おかけしまして本当に申し訳ございません

いったいなんで…

ゴメンなさ…

お母さんと話があるから君は外で待ってなさい

ギイ…

はい…

ガチャ

すいませんでした…

近頃の子供は万引きも遊び半分ですよ

バタン

ガチャ

まったく質が悪い…
こっちは薄利多売で
やってるんで痛いです
よね

なんとお詫びして
よいものやら…
ところで大希は

いったい
どんな品物
を…？

これです

コト

0.02

極ピタ

？…
これって

コンドーム
ですよ

カァァァァ

あ…あの
お代は…
お幾らで…

ゴッ

ガサ

そういう
ことじゃない
んですよ

お金じゃ
ないんです
お母さん

警察
呼びましょう

け…
警察!?

ええ
犯罪です
から…

そ…
それだけ
は…

ガタッ

ザザ

聞く所によると
来年受験らしい
じゃないですか

は…
はい
そうなんです

ドッ

こんなモノで
内申に傷がついたら
進学に響きまくる
でしょうね

トントン

仰るとおりです

そこをなんとか…
警察沙汰にだけは…
勝手なのは承知して
おりますが…

ガバッ

お願いします
このとおりです…
土下座でも…
なんでもします
からお赦し
ください…

いいっすよ

お母さん美人だから身体で謝罪するなら…

そうですねぇ…

はい…

それじゃまず

ニヤリ

オッパイでも見せていただきましょうか

え？

そ…そんなこと…

いいんですよ息子さん警察に突き出しても…

ギッ

ま…待ってください…

…わかりました

ゴッ

ズリリ

おお いいですね 綺麗な 巨乳だ

近い… です

ブリン

乳首は 陥没ぎみ かな…

きゃっ

ドブルン

ちょっと… やめて ください…

バッ

え? そんな…

ビク

お母さんの 胸と子供の 将来が同じ 価値だとでも?

じゃあ次は パンツを 下ろしてもらい ましょうか

ドキ

ドキ

ドキ

くっ…

スル

ファサ

おおよしよし

ちょっと見えないなぁ

ドッ

よく見えないから足広げて奥さん

ギシ

え？

そうそう

プランどおりですよ店長

これで…いいですか？
おお
来た
やっぱ光秀の見る目は違うなだろ？
美人で巨乳いいじゃん

もっと広げて
はぁ
…
はぁ
カタ
ほほう綺麗な色ですねぇ
プル
プル
とてもあんな年の子供がいる母親のマ●コとは思えませんよ

もう…いいですよね
まだまだよく見せてくださいよ
ズイ
や…
バッ

おっと
まだ味わって
ませんよ

ガバッ

え…？

え？

グイ

ペロ

ちょっと

あっ

ペロペロ

何を…

グニィ

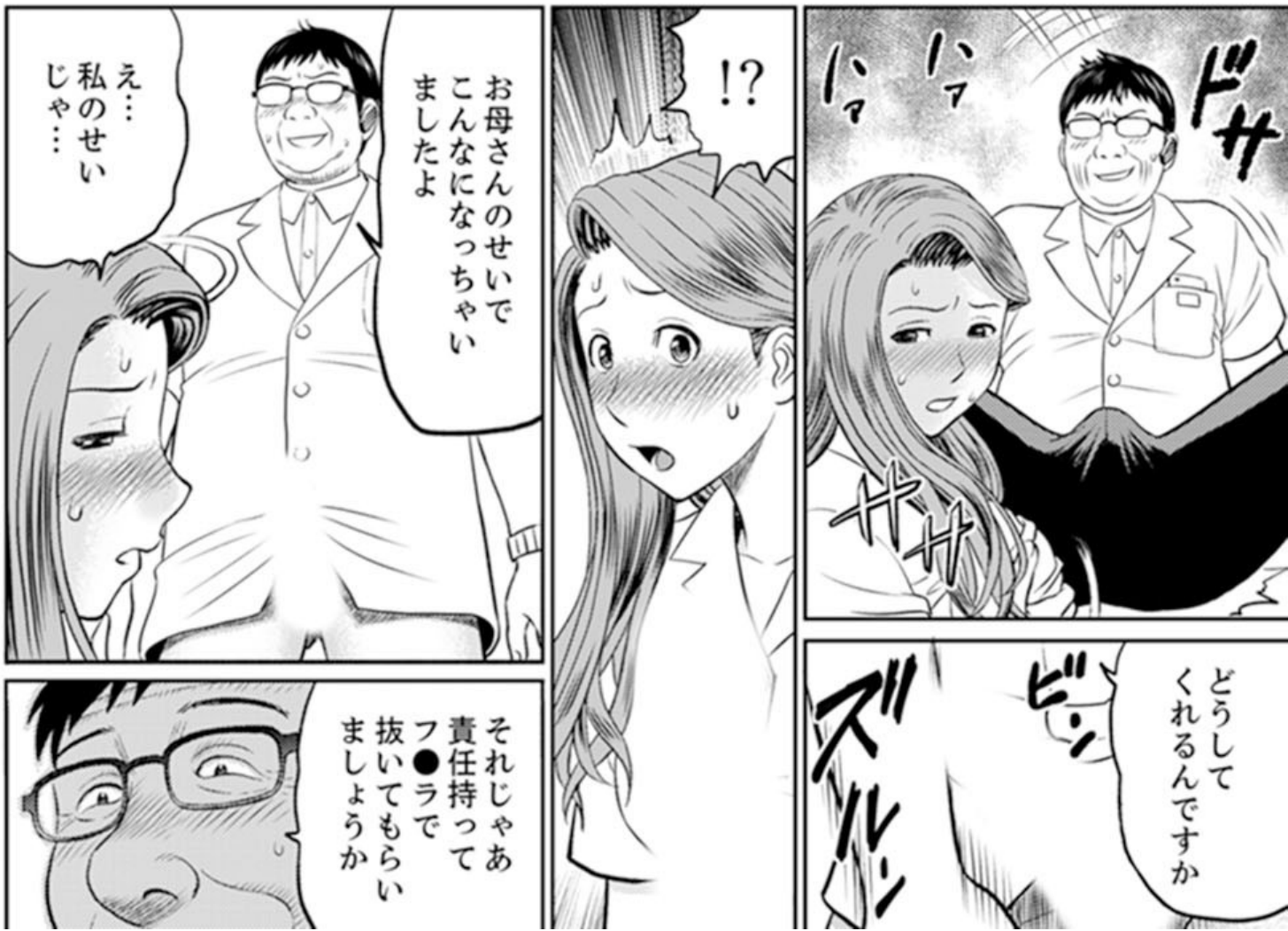
大きい声を出すと
外に聞こえるぞ

ペロペロ

ペチャ

ペチョ

んん…
くっ…んっ
やめて…
ください
たまりませんなぁ
お母さんの極上
ボディは…
もう
ゆるして
ください


お母さんのせいで
こんなになっちゃい
ましたよ
え…
私のせい
じゃ…
!?
どうして
くれるんですか
それじゃあ
責任持って
フ●ラで
抜いてもらい
ましょうか

え？
そんなの…
無理です

息子さんと
一緒に帰りたいん
でしょ？

ギロ

ビク

え…

……

…そ
それで本当に
帰していただけ
るんですね

ええ

オイオイもしかして
この段階で最後まで
行っちゃうのかよ？

これで終わり…
なんですよね

ガタ

もちろん

お母さんが
スッキリさせて
くれたらね

ニヤリ

夫以外のモノ
なんて

ソロ…

触るのは
おろか見るのも
初めてなのに…

くい

いいところなのに
よく見えませんよ
店長

さぁ
咥えて

ほら

トッ
トッ

生臭い…
こんな汚いモノを…

おふ…

ピク

くちゅ

くちゅ

たまんねぇ

くちゅ

うお
すげぇエロいな

くちゅ

くちゅ

喉元まで
咥えて

……

くちゅ

ゲイッ

もっと
こう

ガッ

んぐっ…
ぐっぐっ

ゲイ
ゲイ

苦しい…

ガッポ
ガッポ

お母さんいいよ気持ちいいよ
うっ
ガボ
ん
あっ
で…出る
ガボ
ガボ
ガボ
ブルルッ
あ…ああ…
ぶりゅりゅる！
んっ！
んん…
…店長？
ドキッ
びゅくん
びゅくん
んぐ…
ゴクン
飲んじゃった！
ちゅぱっ
げっほ
店長すいませーん
げっほ…
ガチャ
店長？
早いよ店長
うるせぇ
ガチャ
ガチャ
ガチャ

な…なんだ？
し…失礼します
あ…接客中で…
ソワ
ソワ
ギシ
大希君帰りましょ
う…うん
バタン
カッ
カッ

なんで万引きなんかしたの？
……みんなに仲間だったらやるんだって言われて…仕方なく
ダム
ダム
ダム
仲間って？
それは言えないよ
ダン
ダン
ダン
チラ

ち…違うよ
え？
タム
タム
タム
スタ
スタ
ダン…
光秀くん…

万引きだって？
大希の奴なんだってそんなことを…
なんでも友達の間の儀式みたいなものらしくて
ズッ
大事な時期なのにまったく…そんな友達切らせろよ
それが…もしかしたら岩倉さんちの光秀君かもしれないんですよ
おいおい滅多なこと言うもんじゃないよ
彼は学年トップの優秀な生徒だって聞いてるし…
シュルル
ええ…そうなんですけど
ボーン
警察…
ドキ
え？

警察には届けられなかったのか？
え…ええ
カチャ
なんとか穏便に済ませてもらいました…
そうか…
今度時間がある時に話してみるが…
あいつの教育はお前に任せるからフォローよろしくだぞ
…はい
大希が捕まったと知ったらそそのかした友達も懲りるだろう
スタッ
こんにちは
ペコ
そうだといいですけど…
チン

こ…
ドキ
こんにちは光秀君…
ドキ
ドキ
買い物ですか？
え…ええ
……
グン
チラ
なんの証拠もなしに彼を犯人扱いするべきじゃないけど…
万引きの件について聞きたい…
当たり障りなく聞き出す方法は…
あの
すいません！
ガバッ
え？
なに？

大希君に命令したのは僕なんです

え？

え？

なんて…潔くて正直な子なの

そ…そう

…なの？

ちゃんとお詫びしたいので落ち着いて話せる場所に行きましょう

大人として恥かしい…

え…ええそうね

チン

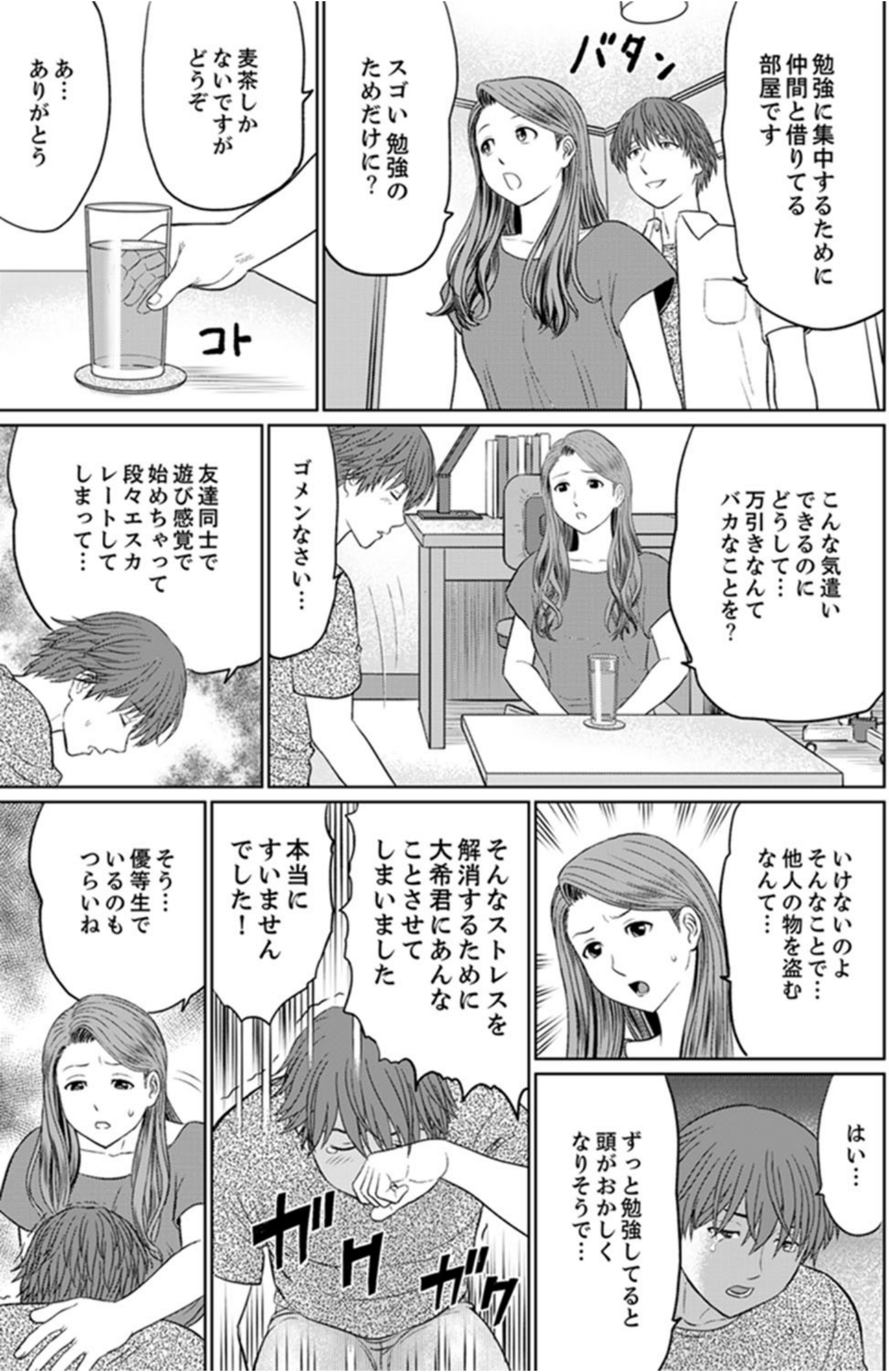
スッッッ

こちらです

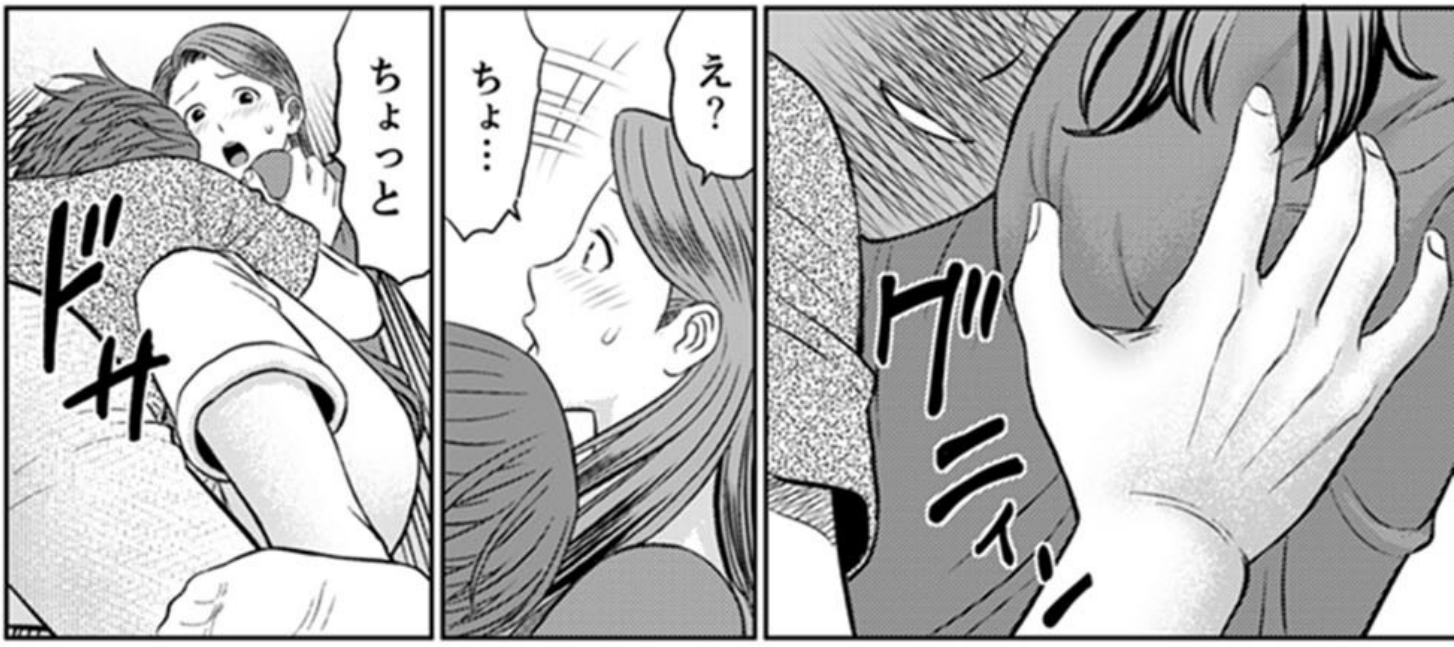
カチャ

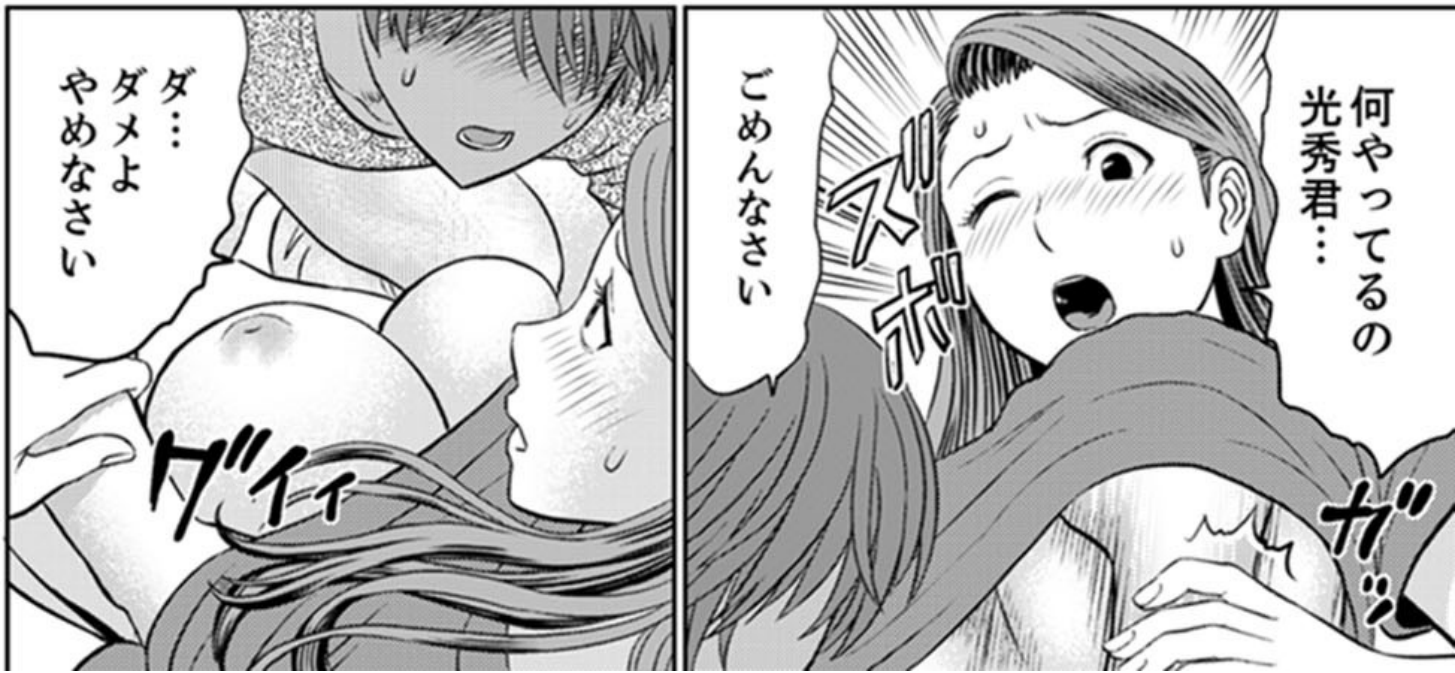
ここは？

ガチャ…


勉強に集中するために仲間と借りてる部屋です
バタン
スゴい勉強のためだけに？
麦茶しかないですがどうぞ
あ…ありがとう
コト
こんな気遣いできるのにどうして…万引きなんてバカなことを？
ゴメンなさい…
友達同士で遊び感覚で始めちゃって段々エスカレートしてしまって…
いけないのよそんなことで…他人の物を盗むなんて…
そんなストレスを解消するために大希君にあんなことさせてしまいました
本当にすいませんでした！
そう…優等生でいるのもつらいね
はい…
ずっと勉強してると頭がおかしくなりそうで…
ガクガク

ゴメンなさい
ガバッ
ゴメンなさい…
大丈夫よ
わかったからもう泣かないで
スス…
ウッ
ウッ





ごめんなさい
初めて会った
時から…
僕…

ハァ
ハァ
ハァ

ああっ

ぶるん

むぎゅう
バタ
バタ

えっ…

だからって
こんなこと…

ん…

クチュ

ぐにぐい

んっ

んん…

え?

舌が…

ヌロ

クチュ

んふ

んっ

ふっ

クリリ

ピクン

ぷはあぁ

ビクッ

いけない…

光秀君…いけないわ
やめなさい…
ガシッ
バッ
こんな綺麗なお母さんがいる大希がうらやましくってイジメちゃったのかも
そ…そんな…
やっ
ピクッ
あっ
だから…ダメだって
ズルル
ジジジ
ダメ
ん…くぅん
ぐっ
むちんっ
ぐいっ
ゴリ
ゴリ
んんっ
クチュ
クチュ
あっ
あ
ピクッ
やだ…この子女慣れしてる
はっ
はぁ

いいですよね
ハァ
ハァ
え？
グイッ
どうしても抑えられないんです
ええ？
ギュウ
隆夫さんのより
大きくてすごく
ギチィ
禍々しい…
はぁ
はぁ
一度だけお願いします
ダメだよ…
スリ
スリ
ヌル
ヌル
そ…それだけは絶対…
グッ
グッ
ゴリ
ダメえええ…
ヒクヒク
あ…あ…あ…
おばさんのここ凄い気持ちいい
ヌッ
ギチィ
ヌプ
ヌプ

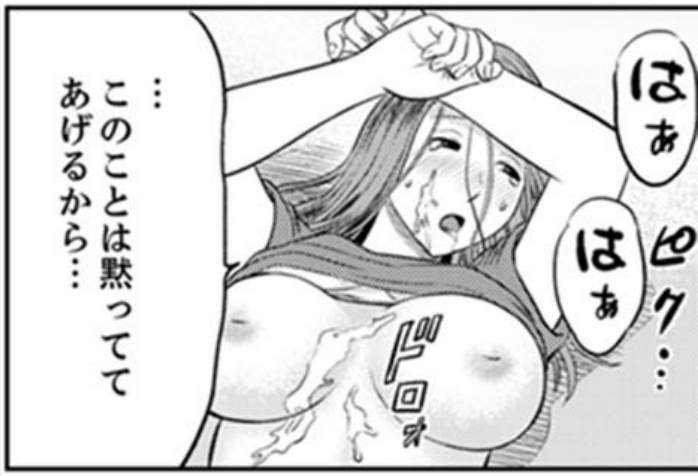
み…光秀君やめましょ…お願いだから
あ
ぎゅっ
ぎゅぶ
ヌチャ
ぎゅ
ヌチャ
無理です
ああん
今さら止められませんよ
ハァ
ハァ
ハァ
あっ…

そんな…こんなことしに来たんじゃないのにぃ…
はん
あっ
ぎゅぶ
ヌプ
ぎゅぶ
ぎっ
ぎっ
ヌチャ
ヌプ
や…あっ
あっ僕…もうイキそうです
ぎゅぶ
ぎゅぶ
ぎゅぶ
ぎゅぶ
んっ
パン
パン
んっ

え？そ…外に…
パン
パン
パン
パン
パン
あっんっ
あああっ
激しすぎ…奥まで突かれてる
パン
ゴリ
パン
パン
ゴリ
あっあっ
パッ
パッ
パッ
パッ
パッ
パッ
パッ
ん
うっくっ

あ あっ
はぁ
あっ
ぴゅ
ん
パン パン パン
ヌップ
ヌプ
キィ キィィ
ぴゅ
あ
あ
あっ
早くイッてくれないと
はん
パン パン パン
私のほうがまた…
あっ あ…
ぴゅ ぴゅ ぴゅ
ぴゅ
ぴゅ

ピクッ
ビチャ
ビュル
ピクッ
あっ
はぁ
はぁ
あっ…
あ
あ
ゴメンなさい
僕はなんて
ことを…
ハァ
ハァ


はぁ
はぁ
ピク…
ドロォ
…
このことは黙ってて
あげるから…

二人だけの
秘密だから
わかった？

はぁ…
どうしよう
大希君と同い年の
子とこんな関係に…
すいません
ギシ
もっと本気で抵抗
できたんじゃ…
はぁ
はぁ

ファサ
はぁ
はぁ
ソォ…

なに…
これ？
ゴソ
0.02
0.02
極々うす
極々うす
チラ
ニヤリ
ビクッ
いいぞ！
ガラッ
！
えっ
しまった…ここは勉強部屋なんかじゃなかった!?
ドドドド
な…
なに…
あなた達は？

ちーす

どうも大希の友達でーす

ズイッ

あ…あなた達まさかずっと隣の部屋に…？

ササッ

おばさんのエロ声ガンガン聞こえてましたよ

ウヘヘヘ

……

こいつらも抜いてあげてよおばさん

な…
なんで…

光秀からライン
来たから慌てて
片付けて待ってたん
すよへへへ

ガタン

この子達
いつも
この部屋で
こんなこと
を…？

ヤバい…
この子達
キケンだわ！

俺達とも
いいこと
しましょうよ

スク

こ…このことは
忘れてあげるから
もう万引きとか
悪いことしちゃ
ダメよ

それじゃあ…

忘れる？

ドキ

あの
事務所で
やったように？

な…なんのこと？

サイテーの店長だったよね

え？

ゲニ

グイ

チ●コ小さかったし…

きゃあっ！何するの

ガバッ

それなーっ

なぜそんなこと…

ひゃっはっはっ

やっぱり生で見るといいね

ちょっと…

ガバッ

俺も

やっ

ザブッ

ひゃ
ちょ…
ガシィッ
きゃあ…
ズリッ
ぶるん
ぶるぐるん
あっ…
ピク…
ペロ
ペロ
やっ…
やだ…
なにやって
あっ
は…
離して
バタ
バタ
くちゃ
ペちゃ
ペちゃ
ムギュ
ヤベェ
おばさんの
おっぱい
やらけー
んっ
こんないい
乳初めてだ…
は…んっ
ピク
カプ

チュプ
チュルル
ふっ
んっ
やめて…
ん…ああ…
ぷるん♡
チュパッ
あ…っ
ピクッ
クチュ
ヌチュ
ペチョ
ズボッ
もおっ…
離しなさい！

ふーん…
大人は犯罪を
もみ消すために
こんなことやっても
いいんですか？

バサァ

こ…
これって…

パサ

パサ

パサ

ヒラ

ヒラ

！

パサ

全部見て
ましたよ

そ…
そんな

な…なんで？
いつの間にこんな
写真を…？

ニヤリ

クシャ

さぁね

これを大希が
知ったら…
どっすかね？

ピク

だ…だめっ
大希には…

仲間だったらやるんだって言われて仕方なく…

仲間って？

それは言えないよ

まさか…

このために大希君に万引きをさせたの!?

ゾクッ

最初に見た時からおばさん狙ってたんだよね～

そんな…

ガッ

いい女見つけるレーダーは優秀だかんな

触らないで

おっと

ビビッ

どこ行くつもり？これからでしょ
ガイッ
ガミッ
くっ…
ほら
ズブブブ
やめ…
グチュ グチュ
やめなさいとか言っといてだらしないなぁおばさん
ち…違う…
ギュッ ギュッ ギュッ ギュッ
ガク
ガク
んっ
クチュ
ジュチュ
ジュチュ
ブチュ
ニチュル
スゲェゲチュゲチュが止まんねぇ

うっわぁ
息子の同級生に
欲情してんだ

ば…馬鹿な
こと言わないで…
んっくっんっ

ピク

グチュ グチュ グチュ

俺にもこれ…
やってよ

ギン

ん…

チュプ チュプ チュプ

んっ

パサ

チラ

なんで
…んっく

大希にライン
しよっかな…

スッ

やめて…

わかったから…

じゃあほら
早く

ブルン

グプ

おお…
気持ちっすよ
おばさん

今度は俺が
気持ちよく
してあげるよ

グプ グプ

グイ

グッグッグ

や…
ちゅぱっ
やめて…
ガッ
おっとおばさんの口はこっちっすよ
グイッ
ガポ
うぐっ
グ…
んっ
ガボ
ぶぷっ
グイ
グイ
ガボボ
ずるチュ
んっ
んんっ
んぐぶぶぶ…
ズプ…
ニヤァ
ようこそ僕達のサークルへ
ズプ
ズップ
ズップ
ズップ
ぶっ
ぶっ
グプ
グプ
グチュ
ぐっ

はぁ
サークル？
はぁ
ぐっぷ
ガボ
ガボ
ぐっぷっ
パン
パン
パン
パン
うちのサークルのルールはただひとつ
パン
パン
パン
パン
ガボ
ガボ
ガボ

うううっ すっげ
おばさんのマ●コハンパねぇ
ズイパン
んぐっぶっ…
パン
ぷはっ はぁっ
激し… 激し過ぎ…
ちゅぱっ
やぁ…っ
うう 出るっ
ビクビク
あ…
ああっ
ビクン
ジャッ
は…
う…
ビュク
ビュク
ビチャ
ブル

パァン
よっしゃ次俺な
え？
はぁ
うそ
はぁ
ちょ…
ゲバァ
そんなの無理…
ヌグ
こんだけジュブジュブなら入るっしょ
ぎゅぎゅる
んんっ
ミチ
ミチ
んくぅあぁ
ゴボ
ゴボッ

ほうら ツルンと 入った
おお 本当だ こりゃいい キツマンだ
ズブ
ズブ
んっ
ズブ
んっ
くっ
内臓が えぐられる…
くふ
あっ
ズグ
ズグ
ズブ
ズブ
ズク
だろ? 友達の母親 だと思えない よな
ぐっぷ
ぐっぷ
ぐぷ
ああ うちの女子 より全然いいよ
ぐい
あ…
ぐい
はっ
ぐぷぷぷ
はっ
ぐぷん
ぶるん
ぐぷっ
ぐぷっ
ぐぷっぷ
んんっ はっ はっ…ん
はぁあ…
ぶるン
ん
ん
大人の体の 良さですか?
ぎぢゅ
ぎぢゅる
ぎぢゅ
ぎぢゅ
ぐぢゅ
ぴく
ふんっ
それとも おばさんが 特別なん すかね?
……
きっ

こんな子達に悪戯されて感じちゃ
ギュ
ギュルギュ
いけないのに
やっ…
ゼクン
くっうん
うほっ締まる
身体が勝手に反応しちゃう
ぎゅぎゅっ
ぎゅぎゅっ
きゅる
きゅる
んはぁ
あぁっ
ギュルルル
ヤベぇこれ
はっ
はっ
グワァ
んっ
くっ
ぎぽん
ぎぽん
ぎぽん
ぎぽん
ぎぽん
イッちゃう…
ダメ…激し…
はっ
はっ
はっ

いっ…！
ガク
ガク
あふっ
ジャルル
ビチャ
ブル
はぁ～
ん…
はぁ～
こんなにガン勃ちしたのは久しぶりですよ
んじゃもうひと回りしますか
え…？
ゾクッ
も…もう許して

シャー
シャアアア
あれからどんなことをされたのか
ザアアア
ヒク
アル…
……
アル
どうやって帰ってきたのか
アルル
ジン…
記憶がない…
ヒシャ
身体にはまざまざと感触が残ってる…
主人には言えない
上司の息子で
大希君の同級生
ズル
ズル
知られたくない
怖い…
堂々巡り…

カチャ
カチャ
カチャ
カチャ

……

どういうこと？

例えばその…光秀君と同じサークルとか…

ううん…最近全然喋ってもいないし…なんで？

そう…別になんでもないの…気にしないで

おかわりあるからどんどん食べて

あれから一週間あの子達と会うのを避けるためほとんど外出していない

このまま時間が流れてあの子達が悪い遊びに興味を失ってくれれば…

カチャ

カチャ

ガチャ
ただいまーっ
カチャ
カチャ
お帰りなさい
こっちだよ
バタン
ガタ
ガタ
ガチャ
お友達？
カシャ
うん
パタ
パタ
岩倉君が勉強教えてくれるって…
岩倉…
ザワ
お邪魔します

み…光秀君
ヨロ…
お久しぶりです
い…
いらっしゃい
これ
スッ
忘れていきましたよね
そういえばあの日買い物に行く途中だったんだわ…
あ…
ドキ
あら…落としたのかしら…拾ってくれてありがとう
見かけによらず意外とドジだったりするんですね
ふぅん珍しいね
ええ…うっかりしてたのね

僕の部屋こっちだから
お世話になります
…
ちょっとトイレテキトーに座ってて
ああ
ドサ
ザアアアアカチャ
ガチャ
今まで友達なんて連れてきたことなんかなかったのになんで急に…光秀君と……？
今日空いているから一緒に勉強しないかって言われて…
パタ
パタ
パタ
だってお父さんの上司の子供だから仲良くしておいたほうがいいのかなと思って…
それはそうだけど…
ガチャ

コンコン
いいよ
ガチャ
おやつですよ
紅茶でよかった
かしら…？
ありがとう
ございます
カタ
わぁ美味しそう
あこの香り
アールグレイ
ですね
ええ…
そうなの
よく知って
るわね…
カタ
へぇ
そうなんだ
スゴいな
光秀君
君付けなくて
光秀でいいから
う…うん
それじゃあ
勉強
がんばってね
いただき
ます
バタン
お母さん
相変わらず
綺麗だよね
そ…そんなこと
ないよ
チラ

すごく若く見えるけどいくつ？
さ…さぁ…歳なんて知らないよ…実はあの人
本当のお母さんじゃないんだ
僕のお母さんは小さい頃に死んじゃって…7年ぐらい前にお父さんが再婚したんだ

え？
ああ…そっかぁ…
フッ
じゃ続きやろっか
うん

サッ
サッ
あの子がただ勉強に来たわけじゃないはず…
いったい何を企んでいるのかしら…

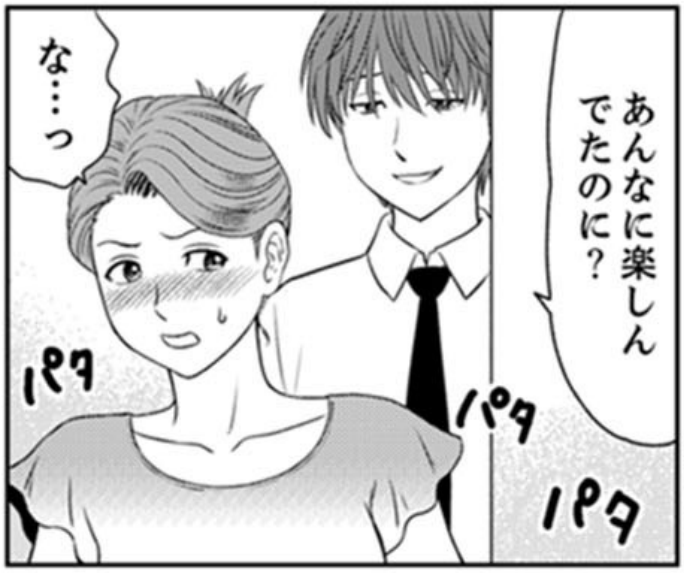
ごちそうさまでした美味しかったです
バタン

ど…
どういたしまして
パッ

サークル今度いつにします？
ボソ

パタパタ

な…何を言ってるの
私は参加した覚えなんか…


あんなに楽しんでたのに？
な…っ
パタ
パタ
パタ

冗談じゃないわ
無理矢理襲っておいて…
二度とあんなこと…
カチャ

あの写真
一階の掲示板とか
父の会社のPCに
ちょっ…
ガッ
ガシッ

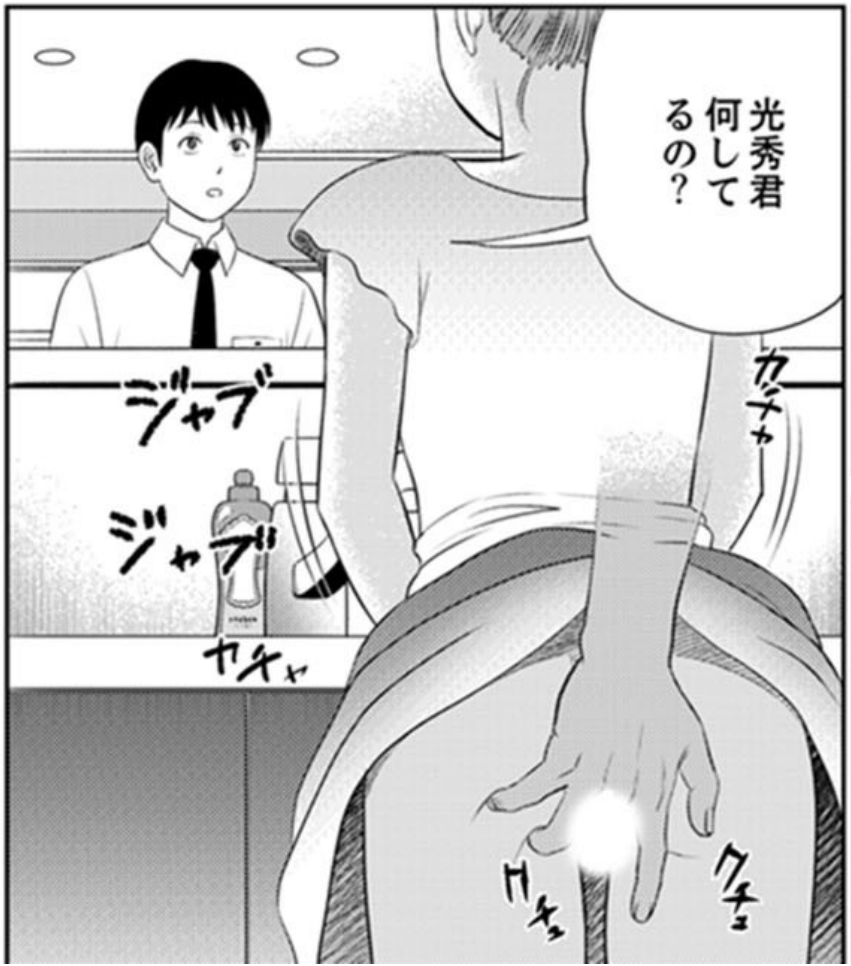
きゃっ
グイッ

流出させたらどうなりますかね？
スッ
やっと手に入れたこのマンションと幸せな家庭を手放すことになっちゃうかな？
なんでそんなことを…
ガッ
ふふふ 僕たちはただみんなで楽しいセックスをしたいだけですよ
ん
離してっ
ゴッ
私はそんなことしたくない
あっ…
ズリ
ズリ
結局何回やりましたっけ？
覚えてなんかないわ…そんなもの
はぁ
ピク
はぁ
んっ
クリ
クリ
はぁ…！
ピク
ピク
んあっ
ガク
ガク
ガシャ
ガシャ

ガチャ
ドキ
どうしたの？
え？

スゴい音したから…
ガタン
ガタ
ゴ…ゴメン手が滑っただけ…
スス
！

な…何を考えているの？大希君が見てるのに
ピク
ジャアー


光秀君何してるの？
ジャブ
ジャブ
ヤチャ
カチャー
クチュ
クチュ

クチュ
クチュ
ピク

今お母さんに美味しい紅茶の入れ方を教えてもらってたんだね

ジャ
カチャ
カチャ

え…ええ

ピク
ジャバ
ジャバ

あの問題集終わった？

カチャ
カチャ

ううん…まだ1/3くらい

やっぱ光秀君はレベルが違うよ

ビク
ビクン

私にこんなことしながら平然と勉強の話なんていったいどんな神経してるの？

本番でも余裕ができて見返してチェックもできる

この子…間違いなく楽しんでいる

そんなことないって集中力が大事なんだよ30分であの量をこなせるようになると

グチュ
グチュ

ぬぷぷ
ちゅム
ちゅム

ああ
もう一本…
入れて
きた

ん…んっ

ピク

ピク

ジャブ ジャブ

そうかぁ
なるほど

きゅっ

きゅっ

ジュブ

ジュブ

ギュッ

早く…
大希君早く
部屋に戻って

でないと
悟られて
しまう

ジャバ
ジャバ

お願い…っ
もう…
ダメ…

んっ…

ブル

くぅぶぅっ

ブル

ぎゅぅ

はぁ

はぁ

ジャはぁ

はぁ

はぁ

ジャー

気づかれた？

ヤバい時間が過ぎちゃう

よかった…怪しまれてない

わ…私も洗濯物取り込まなくっちゃ

ヌポッ

ザザッ

僕もトイレに行ってから戻るかな

ガラ ガラ

そこのドアの一つ奥だよ

ああ間取りはほとんど同じだから…

バタン

フゥ…

ジグッ

シーッ
な…何するの？
！
ジ～～ッ
ちょ…ちょっと

ズリュン
これ欲しかったんでしょ？
ドキ
……
ドキ
おばさんのマ●コヌルヌルで僕の指一生懸命しゃぶってましたよ
そ…そんなこと…

やっ…やめて
ズブ
こんな所で…ヤダ…
くぅっんっ
ズブブン
ビクン
挿り込んでくるぅ…！

こ…これ…このゴツゴツした形…えぐられるこの感じ…

ぎんぎんぎっぎんぎっぎっ

ぶあぁっ

…ふぐっ

ぎんぎんバッ

ほら早く取り込まないと大希 変に思いますよ

キッ

ぎんぎん

あれから旦那さんとはやってないんですか？

パチ

ぎんぎん

…

ぎっぎっ

父も夜中まで帰ってこないですからねぇ

あ…

ゲイッ

ぎっぶっ

ぶりん

ぶりりん

ぎっぶ

ぎっぶ

ぎっぶぶ

や…
グニィ
ギュ
欲求不満なんでしょ？
はっ…
ぎん
ぎん
はっ…
はっ
ぎん
ぎん
食いつきがいいですもん
ドン
んっ
ぎゅん
ダ…ダメ…っ声が出ちゃうう
ガク
あんん…
ガク
カリ
カリ
身体しっかり覚えてるみたいですねぇ
ぎん
ぎん
ぎん
ぎん
ぎん
ぎん
んっ
くっ
はっ…

そんなことっ…
あっ
ち
はっんっ
ちが…っ
ぎぱっ
ぎぱっ
ぎぱっ
ぎぱっ
ぎぱっ
ぎぱっ
ブルン
ブルン
頭の先までズンズン響いて変になるっ!

ほら
ほら
ぎぱっ
ぎぱっ
あっ
あっ
ち…違う
ちが…
ぎぱっ
ぎぱっ
ぎぱっ
ぎぱっ
ぎぱっ
やっ…
やだ…っ
ぎぱっ
ぎぱっ
ぎぱっ

ビクン
ビクン
やだぁ
あぁ
あぁ
ぎぱっ
ぎぱっ
ぎぱっ
あぁ…っ
あ…

ベランダなんかでイッちゃった…
ピク
はぁ
ピク
はぁ
これでもう忘れられないですよ
ガラガラ
はっ
なに？
うん…とえっと…
はぁ
はぁ
ササッ
タオル…落として
テヘヘ
変な声出ちゃったゴメンね
あそう…
ピク
ヒク
ヒク

何かあった？
ううん
ガチャ
お世話になりました

じゃまたな
それじゃ
ご馳走様でした…おばさん
……ええ

ほぁ
ギシ
はぁ
ギシ
ん♥
あ♥

あん♥
あ♥
ああっ隆夫さん
バサ
バサ
バサ
ギシ
ギシ
あ♥

気持ちいい♥
ピクン
ギシ
あっ
はっ♥
ギシ
ぎちゅ
ぐぷぷ
ぎっちゅ
ぎっ

今日の優美いつもより激しいな
ギシ
ハッ
ハッ
一ヶ月ぶりだもの…嬉しくって
ギシ
あっ
ギシ
あん♥
そうか…そうだなゴメンまた随分あいちゃったな
今日はいっぱいやってやるからな
グイ
うん♥
ギシ
ぎっぷん
ぎっぷぷ
ぎっぷぷ
ぎっぷぷ
ぎっぷぷ
いっぱい♥
いっぱいしてえ♥
ギシ
あっ深いよ♥
ギシ
ギシ
あんっ
パン
パン
パン
パン
パン
パン
ぢゅぷ
ぢゅぷ
ぐぢゅっ
パン
パン
パン

初めて会った時から…僕
あっ♥
パン
パン
んん♥
おばさんの気持ちいい
パン
パン
きゅ
きゅん
あん♥

うぅ よく締まっていいよ優美
あっ
あっ
パン
パン
パン
パン

バフ
うん♥隆夫さんいい♥
あは
ずっぷ
ずっぷ
ずっぷ
ずっぷ
あっあっ気持ちい♥
あぁ

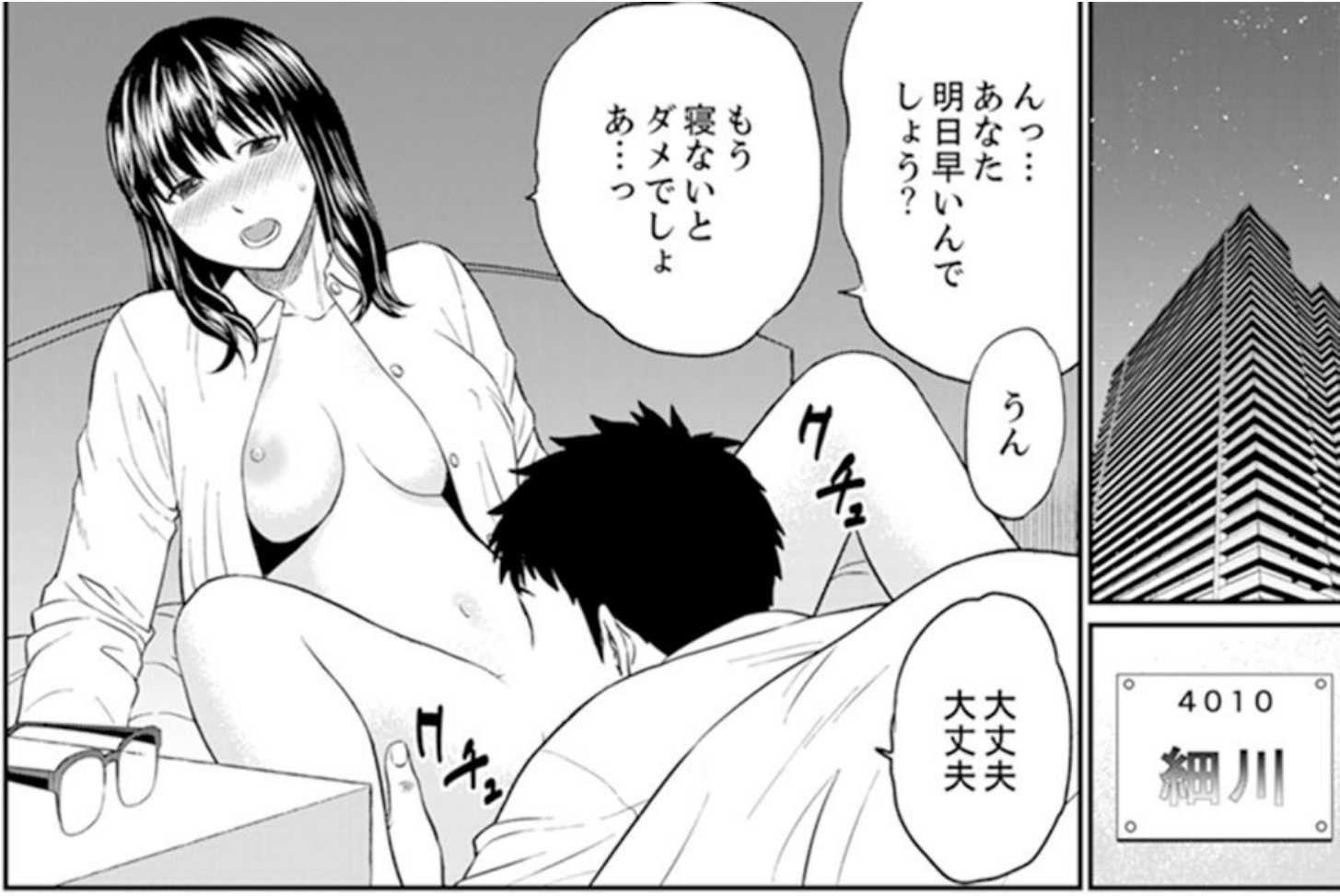
おばさんの口はこっちっすよ
あっ♥
んっあ♥
おばさんのマ●コハンパねぇ
いいよぉ♥
ずぷ
ずぷ
ずぷ
ずぷ
ずぷ
ずぷ
ずぷ
ずぷ
はあん♥

ビク
ふぁあ…っ♥
愛してる隆夫さん
あっ
あっ♥
ぐちゅ
ぐぷぷ
ぐぷっ
もっとぉ♥
ぐぷぷ
ぐイ
ぐイ
ぐぷぷ
ぐぷぷ
ぐぷぷ
もっと♥
ぐぷっ

ああヤバイよ優美それ…
はっ
ぎりゅ
ぎりゅ
ぎりゅ
もっと♥
あ♥
もっといっぱい突いてぇ♥
ギシ
ギュン
ギュン
あ
はっ
もっと…
ぐぷっ
ぐぷ
ぐぷっ
ギシ
ギシ

あっくぅダメだ…そんなにされたらもたない…
ビク
もう…出るよっ…！
あ…
ビク
え？
びゅっ
びゅるく
びゅく…
あ…
ぴく
ぴく
あ…

なんか今日の優美エロ過ぎて我慢できなかったよ
はぁ
はぁ
はぁ
まるで別人みたいに凄かったな
ドキッ
そ…そう？恥ずかしいわ…
ぬぽ…
おやすみ
うん…
グゥゥ
グゥゥ
初めて夫に物足りなさを感じてる…
なんであんな光景が頭をよぎってしまったの？
これでもう忘れられないですよ
どうしよう、このままだと私…
あの子に支配されてしまう！



んっ…あなた明日早いんでしょう？

もう寝ないとダメでしょあ…っ

うん

大丈夫大丈夫

クチュ

クチュ

またぁ
いい加減
その呼び方
やめてよね

ぐちゅ
ぐぷっ

もっと
冒険しようよ

ぐちゅ
ぐちゅ
ぐちゅ
ぐちゅ
ぐっぷ

んっ
あっ
あ
はっ

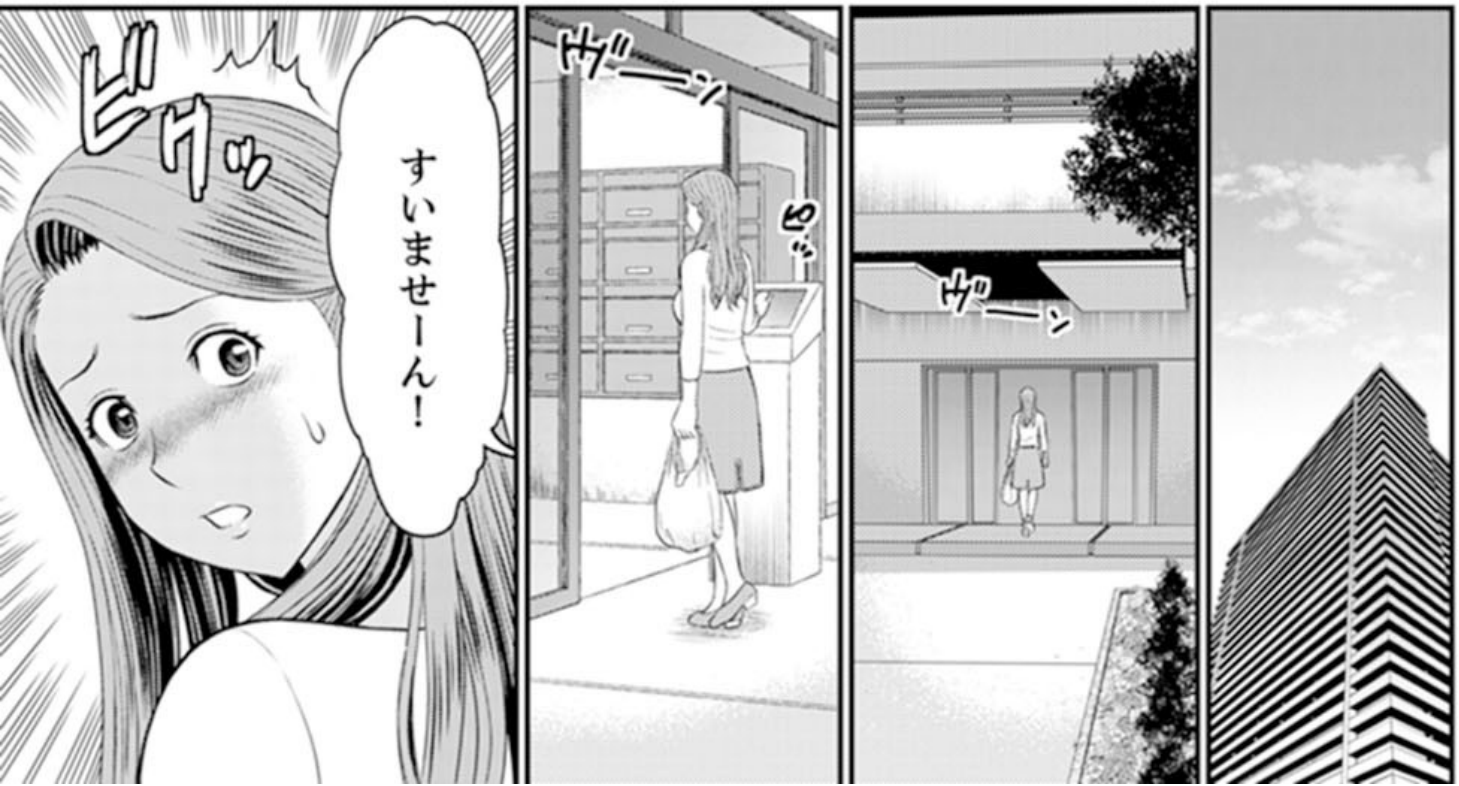
ダーメ♡
普通が一番よ

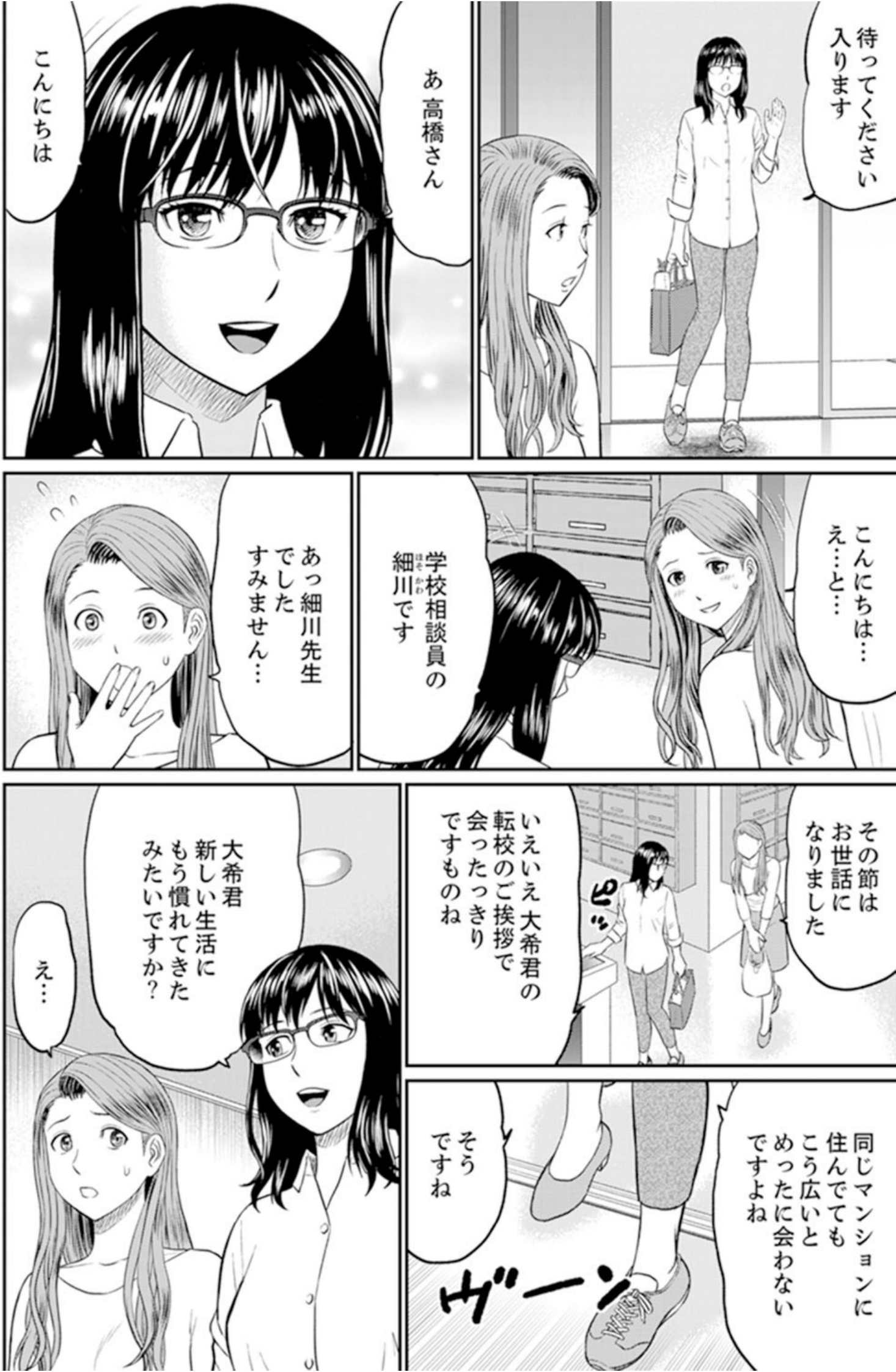
へーい

ハッ
ハッ
ズリ
あんっ

ズプ
ズブ
ズチュ
ズグ
ズチュ
あんっ

あ♥
あ♥
あ♥




待ってください 入ります
あ 高橋さん
こんにちは
こんにちは… え…と…
学校相談員の 細川(ほそかわ)です
あっ細川先生 でした すみません…
その節は お世話に なりました
ピッ
いえいえ 大希君の 転校のご挨拶で 会ったっきり ですものね
大希君 新しい生活に もう慣れてきた みたいですか?
え…
同じマンションに 住んでても こう広いと めったに会わない ですよね
そう ですね
ゲーン

思春期の頃に環境が変わると対応に悩む子が多いんですよ
ええ…
まぁ…今のところ大丈夫だと思います

そうですか
何かあったらいつでも相談に来てくださいね
はいよろしくお願いします
チン
19
20
ええそれでは失礼します

チン
頼れる人が…こんなに近くにいたなんて…
スゥゥゥ

スゥゥゥ
あの人なら…

細川先生なら助けてくれるかも…

相談室
学年トップで人気者の君には用がない部屋よね
いえいえそんな…でも初めて入りました
それで…話ってなんでしょう…

先日私のもとに匿名の告発文が届いてね…
告発文？
ええ…直接郵便受けに入れられてたみたいで…

あなたが何かいかがわしいサークルに関係しているとか…
サークルですか…
いったいなんのことでしょう？

身に覚えはない？
はい…具体性に欠けますね
とりあえず住人の中の誰かですね…
告発文とかで僕を陥れてやろうとしている人物は…
なんでそう思うの？
今直接って言いましたよね
それは切手が貼られてない状態だったわけですよね？
……
ウチのマンションはセキュリティ上外部から直接あの集合ポストには投函できませんからね
そうかもねあそこに住んでる学校関係者は何人もいるわ
恨まれる覚えは全然ないんだけどなぁ
公園東・アパート一〇二…
ズブブ

な…なんでそこ知ってんですか？
バッ
心当たりあるのね
実は…仲間で秘密の勉強部屋借りてるんです
なんで？隠すことないじゃない
いやダサいでしょ隠れて努力してるなんて
ズブ…

岩倉君を妬んだ生徒の仕業だったのかしら…

不躾な手紙失礼します。
いえ、わたくしの生徒の間でサークルがございます。
早急に調べて下さい。
岩倉光君の周りも
細川海麗様
32-2 園東アパート

細川です優美さん？今 大丈夫ですか？

せ…先生！はい…

プルルルル プルルルル ピッ

はい高橋です

岩倉君からすべて聞きました…被害にあわれたそうで…

よかった

私の手紙で動いてくれたんだ

は…はい…

今から公園東アパートに向かいます大変おつらいかと思いますが

…ええ

処分についてご意見を聞かせて頂けないかと…ご足労願えますか？

わかりましたすぐに伺います

これで終わる

今まで通りの日常が戻ってくる

はい…

それでは現地で…失礼します

うまいじゃん委員長

楽勝よ

本当に来るかな？

来るさ

告発文書いたのはあのおばさんだからな

ピンポーン

ガチャ

見学に来たよ

いらっしゃい先生

どうぞ上がってくださいみんな待ってます

ええ

バタン

どうも先生
先生！
がんばってる？リク君

あら阿部さんも…
先生いらっしゃったみたいね
スッ…

ガバッ
おっとおばさんの出番はまだだよ
ガバッ
うぐ…
どういうこと!?

先生みんなで写真撮ろう
いいね
パシャ
撮ろう撮ろう
え？ええ…
イエ〜
インスタあげとこっと
へぇ先生結構胸大きいんだね
え…

そ…そんなことないよ
ホントだ！
えっちょっと
ぐみゅ
コラやめなさい
ばぶ
柔らかーい

ずるーい阿部ちゃんばっかり
ガッ
きゃっ
マジかよ
ガッ

や…ちょ…

グイッ

せーの

ふざけないで…

ズルッ

きゃあっ！

ズボッ

ぷるん

うぉっ先生
おばさんなのに
全然垂れて
ないじゃん

ホントだ
柔らかい

あなた達
やめなさい

むに

ケイ

いいなぁ
先生

私なんて
…

プッ

阿部さん？

全然ないのにい

何やってるの!? あなた委員長でしょ?

スルッ

先生こっち

やっやめて撮らないで

バタ

バタ

これで先生も僕達の仲間ですね

パシャ

パシャ

え…?

まさかあの手紙って本当だったの?

きゃっ

よいしょっ

バイッ

ドサァッ

は…
離しなさい
グイ
グッ
ガッ
ビリビリ
ビビビ

いやあああ
バタ
バタ
なんで…？
やめなさい
岩倉君
ビビ
ビリリ
ジタ
バタ
細川先生が
こんなことに…？

なんでこんな目に
あっちゃってんだろね
おばさん…
!!
ボン
そんな
まさか
私のせいで…？

ズリ
ああっ！
パシャ
パシャ
これが先生のマ●コかぁー
ダメよ
やめて
撮らないで

が…学校に報告しますからね
これは退学ものですよ
やべぇ
ギシ
ギシ
ズル
守秘義務があるんでしょう？
このサークルにもあるんですよ…

パシャ
一度ネットに流出したら消すのはまず不可能ですからねぇ
パシャ
…
くりっ
くにん
ん…っ
くぅっ
あなた達いつもこんなことをしてるの？

これも勉強ですよ
男女のコミュニケーションを
学んでるんです

ピク
あっ
ペロ

あ
先生
これが好き
なんだ

あっ
ピク
ピク
クリ
クリ
チロ
チロ
んっ

こんなこと
健全じゃない
すぐやめなさい！

私達の年頃だと
性に興味あるほうが
健全だと思いますけど？

んっ…
キュ
キュ

先生は興味
なかったんですか？

んっ…
んあっ
チュゥゥゥ
ズブプ
ビクッ

…やめなさ…
ピク

あっ
はっ
ズボ
ズボ
ズボ
やぁ
クッ
言葉とは逆にヌルヌルしてきましたよ
ズチュ
ズチュ
ズチュ
ズチュ

んん…
あっ
ギュウウ
ジュボ
ジュボ
ジュボ
ジュボ
ビク

うふふ
堅そうなのに
しっかり旦那さんに
開発されてるぅ
ハァ〜
ハァ〜
くっ…
クッ

これ気持ち
いいの知って
ました？
先生

……！
ハァ〜
ヒク
ハァ〜
ハァ〜
ヒク

アプル
まって…
ま…
んんっ
ズポッ
カチッ
ビクッ
ひゃあああっ
ああ
こんなの…
知らないい
ビクッ
こんなこと
するとさらに
いいんですよ
ズリュ
ズリュ
ズリュ
ズリュ
やぁ…

は…あ…ダ…
ハァッ
ハァッ
ハァッ
ハァッ
ズリュ
ズリュ
ヴヴヴヴヴヴ
ズリュ
ズリュ
ビクン
ビクン
ビクン
ダメ…これぇ…
あれ？
イッてんじゃない？
チロ
チロ
ヴヴヴヴヴヴ
ズリュ
ズリュ
ズリュ
ズリュ
ズリュ
ヴヴヴヴヴヴ
ズリュ
ズリュ
ズリュ
ズリュ
ズリュ
ズリュ
チュルル
チュッパ
ヤぁっ
見ないで…
ギュン
あっ
あっ
ヴヴヴヴヴヴ
ズリュ
ズリュ
ズリュ
チュルル
ブル
ブル
んぐうぅぅ

はあああ
ビチ
ビチィ
ブリュッ
ッアアアアアアアア

先生のくせに
そっこーイッちゃった
たねシッシッシッ
スッ

それも
派手に潮
吹いちゃって
パシャ
パシャ

さぁ
本物ぶち込んで
やりますか
ズリ
ビク
ビク

だめ…
んっ…
ぎゅぶぷぷ
ビク
ビク
あ…
や…っ
ピト

はっあっ
ぎゅぶぶぶっ
ビクッ

あっ
はっ
んっ
あっ
ズプ
ズブ
ズブ
ズプ
ズプ
ズブ

先生感度いいですねぇ
あっ
ズブ
ズブ
あ
あ
あ
はっ
本当気持ちよさそう
ズブズブ
ズブ
はぁ
いいですよ先生いい締まり具合です
グブ
はぁ
グブ
はぁ
グブ
ギシ
ぎゅっ
んっんっん
ギシ
ズチュ
ズチュ
ああ
ズチュ
ズチュ
キュルシ
あっあっ
ズブ
ズチュ
ギシ
ギシ
はぅあっあっ
ズブ
ズブ
ああ
ズチュ
ズチュ
ズチュ
ズチュ
ズチュ
ビクッ
ああっ

まーたイッちゃった
旦那さんと光秀君のどっちがいい？
ズブ
ズブ
ズブ
ズブ
ズブ
ズブ
あ
あ
はっぁ
ギュウウウン
ああっ

あかぁぁ
これぇぇ…
しゅごいぃ
ズボ
ズボ
ズポ
ズポ
ズポ
ズポ
すっかり
メスの顔
だもんね
あっ
あっ
あっあ、
あ
く…っ
おかひくなっちゃう
ズボボ
ジュポ
ジュポ
ジュポ
ジュポ
ジュポ
ジュポ
先生
そろそろ
出します
ずぶぶぶぶぶぶ
ずぶぶぶぶぶぶ
ぢゅっ
ぢゅっ
あぁぁぁ
ズブブブブブブ
ズブブブブブブ
ズブブブブブブ
ズブブブブブブ
くっっ！
ズブブブブブブ
んはぁ
ずりゅん

うっくぅ
ビュルルル
あっ…
ああ♥
ビク
ビク
ビチャ
これからですよ…先生
はぁ
はぁ

ガチャ
ガチャ
キィ…
カチャン

よぉ
バタン
お待たせ
新しいの入ったんだって？
ドタ
ドタ
ゴッ
ゴッ
ドタ
もうやってるよ
あれ？
相談員の細川…

マジ？
ここ行く？
はぁ
はぁ
流れでさ…
先生結構エロいな…
ゴクリ
おっと次は俺の番だかんな

私にもちょうだい
はぁ
はぁ
あーん私も欲しい
はぁ
はぁ
はぁ

あいつらも来たことだしそろそろ顔出しますか
ああん
はと♥
あ♥
あ♥
え？
ガラ

ドキッ
パン
パン
パン
パン
パン
パン
パン
パン
あん♡
あん♡
あん♡
あん♡
はぁん♡
あ♡
あ♡
あ♡
あ♡
ズプ
ズプ
ズプ
ズプ

くっ…

ご…ごめんなさい…
私があんな手紙渡した
せいでこんなことに…

ズッ
ズッ
ズッ
ズッ
あっ
あっ
あっ
あっ

ズッ
ズッ
ズッ
ああっ
あ♥

あはぁあ
気持ちいっ

パン
パン
パン
パン
パン

今となっては
感謝してる
みたいですよ

あっ
あっ

先生
声でけえよ
近所迷惑
だから…

ゲイ
あぁん
あぁ
あ♥
あ…

うっぷぷぷ
ガボボ

ああ
いい…

すごい…
あ、あ、あ、あ、

ザワッ

シゲ♥
シゲ♥

あっ
あっ
あっ
あっ

気持ち
いいよぉ

ああ…

ガク

しっかりと
思い出したん
じゃないですか？

はぁ
はぁ
はぁ

ゾク

……

はぁ
はぁ
ゾク

逃げなきゃ…力が入らない…
ああ
うらやましいんでしょう？
きゃっ
ズリリン
もうベチョベチョじゃん早く入れて欲しいってクパクパしてるよ
むはぁ
ち…ちが
パン
パン
んぐっ
んぷっ
んぐぷっ
パン
パン
マブブ
うっ…
ズズ
んっぐうう
はあああ
ズリン
ビリ
ビリ
ビリ

すげえ
ヌルヌルで
気持ちいい
や…あ…
グッ
ズズ
ズズ
ズズ
ズズ
ダ…メェ
はくぅ
グイッ
ぷるん
このおっぱいも
久しぶり
あっ
あっやめ…
グニュ
グニュ
ズズ
ズズ
ズズ
ズズ
乳首も
コリコリに
なってる
じゃん
んんっ
ピク
ピク
ピク
ムニュ
モニュ
ズン
ズン
ズン
ズン
あっ
あっ
あっ
あっ
ズン
ズプ
ズプ
ズプ

これも欲しいんでしょう？
あっ
んっ
ん
ズプ
ズプ
……
あっ
ほら！大きくしないと
ピト
ズプ
ズプ
いけない…
あ
はぁ
ペロ…
あっ
はぁ
あっ
なにやってるんだろう私…
んぐ
んっ
ジュルプ
頭がしびれて抵抗できない
くっくっく
ん
ん
ジュプ
ジュポ
ジュル
スル
スル
んっく
ズボ
ズブ
ズブブ
ギュゥゥ
ぐぷ
ズプ
ズプ
んっぷっ
早くしないとタッヤ出ちゃうってよ

ああ
おばさん
締まりが
ハンパないっ
すよ

あっ

あんはぁん

んっ

んぷっ

グッポ

グチョ

んぐっ

んんっ

パン

おおお

んぷあっ

あ・あ

うおっ

ビクッ

あっくっ

ビクッ

ビクッ

ビクッ

ビュッ

ズポッ

ビュルルル

ん○○○

はぁ

はぁ

ビュッ

よくできました

ギン

はぁぁぁっ！
ビイイ
ビチ

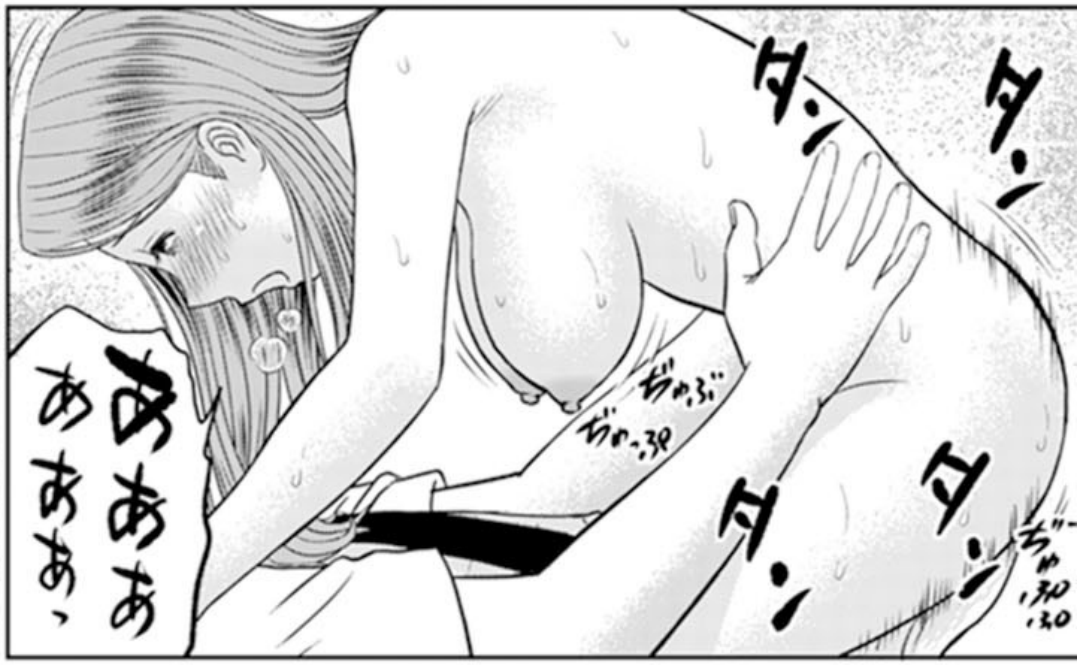
あっ
ああっ
ズブブブ
ズブブブ
ズブ
ズプ

ブル
これえ…
ブル

あんんっ
ビイッ

はっ
はぁ
タン
タン
タン
はっ
タン
ぐちゅ
ぐちゅ

やめ…て
んっ
やあっ
タン
タン
タン
タン
タン
タン
タン
ぎちゅぐちゅ
ぎちゅぐちゅ
は…げ…しいっ



あっ
やっ…やだぁ
ビクッ ビクッ
あっあっ
もっ…
っっ…
あっ
どうしよう
なんで…？
あんんっ♥
ズッズッ
ズッ
ズッ
ズッ
あんっ♥
はっ
勝手に動いちゃうぅ
ズッチュ
ズッチュ
ズッチュ
ズッチュ
んっくぅ♥
おばさんこっちも早く
あ♥
ん♥
んあ♥
この若い男子の匂い
そうだった
グイ
グッポッポ
あっ♥
あっ♥
ズッ
ズッ
ズッ
あふぅ♥
あの時 意識が飛ぶほど
気持ちよかったんだ
ジュ
ジュ
はん♥

また…
飛びそう…
ビュルルル
ビュビュルルル
ビュッ
ビュッ
ああああ…
医師からの
通報で発覚
してね

で…ようやく
出た名前が
君の名前な
わけだ
ごめん
なさい
ペコ

しかしいくら
聞いても妊娠の
相手が誰だか言わ
ないんだよ

校長室

誰か言わないと退学だって言われて…

僕のミスだ

あの病院は噂よりもまともだったってことだ

君はいったい何を言っとるのかね保護者説明会も避けられん大問題だぞ

しかし信じられんどうして本校きっての優秀な二人が不純異性交遊など…

それは違います

何が違うんだね

女生徒50人からセックスの相手を選び放題の秘密のサークルがあったとしたらどうします？

は？

な…

どうします先生？

スッ

ぷるん♥

う…
ギシ
中出しは
ダメなんですけど
失敗しちゃった
みたい
グッ
そ…そんな
けしからん
もの…
ゴク…
あの…
もしかしてもう
男性機能がアレ
でしたら…
すいません

いやけっして
そんなこと
など…
うふふ
何か当たってる
もん
むむ…
ただ…
生徒というのが
さすがに
マズイ
えー
ダメですか?

だったら…
人妻なんか
いかがですか?
グイ
人妻
かね…

おすすめがいますよ

おおっ こんな美人が？

アレ？ この人は確か最近転入してきた高橋君の…

ええ

こんな真面目そうな父兄がそんなことするわけない

ゴクリ

それがこうなります

ズッ

こ…これは

ギィ…

たいした淫乱ですな

おわり

The end…

ドキドキの数だけ
エッチがある
かわいい女の子に心も体も満たされて…♥

たっぷりドキドキ
めしあがれ♥
Hな大人のための電子コミック
エロマンガ島
新作・人気作が大好評配信中！

人妻ヤリサー調教
～お前の母さんのナカ、めっちゃ気持ちよくね？
【完全版】

発行日　2019年 2月 1日

著者　　秋口幸迅

発行　　モバイルメディアリサーチ

この物語はフィクションです。登場する人物・団体・名称等は架空であり、実在のものとは関係ありません。
本作品の全部あるいは一部を無料で複製・転載・配信・送信したり、ホームページ上に転載することを禁止します。
本作品の内容を無断で改変、改ざん等を行うことも禁止します。
また、有償・無償にかかわらず本作品を第三者に譲渡することはできません。

© Koujin Akiguchi 2019